**漫画家が想像したイッシー**

1978年9月3日、謎の白い生き物が、池田湖をものすごい速さで泳いでいるのが目撃されました。この生き物は巨大で、約5メートル離れた2つのこぶを持ち、その生き物が通った跡は体から数十メートル広がっていたと報告されました。

この生き物はセンセーションを巻き起こし、スコットランドのネス湖の怪物ネッシーの目撃との類似点から、すぐにイッシーと命名されました。1979年5月27日、18人の漫画家が池田湖を訪れ、独自の想像をもとにしてイッシーの姿を描いた巨大なキャンバスを設置しました。